

# どうやって浮いているの？

体重は約0.04グラムでとても軽いです。体重よりも水面がアメンボを押し返す力の方が強くなるため、浮くことができます。さらに脚に生えている細かい毛が水をはじくので、おぼれずに水面を泳ぐことができます。



脚の細かい毛

# 何を食べるの？

アメンボは肉食です。水面に落ちた昆虫が食べられるときに出す波紋をたよりに獲物をさがします。捕まえたら、ストローのような口を刺して、体液を吸います。



ヒメアメンボの仲間のストローのような口

ケシカタビロアメンボがヨコエビの仲間を食べている様子

# アメンボ観察スポット

水色の点線で囲んだ場所は、アメンボがよく観察できる場所です。水辺では陸から観察し、身を乗り出さないようにしましょう。



こもれびの里の水路にアメンボがいるかも

トンボの湿地にヒメアメンボ属の仲間がいるかも

ハーブ園にある小さな池ではヒメアメンボ属の仲間を近くでみられるよ

カナルの噴水がないところにヒメアメンボ属の仲間がいるかも



# 公園のきまり

- ・園内の生きものは採取したり、持ち帰らないようにしましょう。
- ・立ち入ってもよい場所か確認して観察しましょう。
- ・スズメバチに出会ったら、立ち去るまでじっと待ちましょう。



# アメンボ みつけた!

アメンボが水面に浮いています。どうして浮くことができるのでしょうか。



アメンボの不思議な生活を観察してみませんか？

## なぜアメンボという名前なの？

アメンボはカメムシ目の仲間です。カメムシと同じように、刺激を与えると匂いがします。飴のような甘い匂いがすることから、アメンボといわれます。



## こんなアメンボをみつけたよ

### おんぶしているよ

オスのアメンボがメスのアメンボの背中に乗ります。オスは子孫を確実に残すために、産卵が終わるまでメスの背中から離れません。



### 丸いアメンボがいるよ

体が短く丸いアメンボは幼虫です。生まれてから5回の脱皮を繰り返して成虫になります。成虫になっても体が丸い種もあります。



## アメンボを見分けてみよう

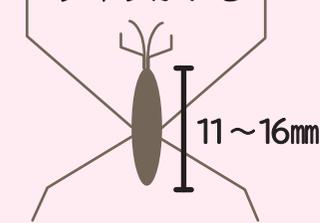
昭和記念公園には約7種のアメンボの仲間がいます。ここではよく見られる3種を紹介します。

### アメンボ属の仲間



### アメンボ

- 流れのない池などにいる
- 翅は長いタイプと短いタイプがいる



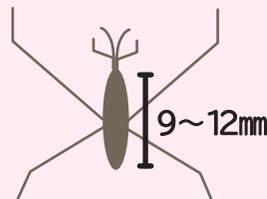
翅が短いタイプがいたらアメンボ属のアメンボかも

### ヒメアメンボ属の仲間



### ヒメアメンボ

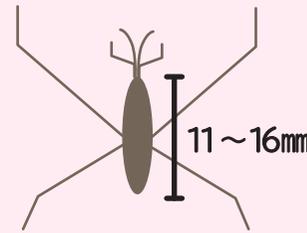
- 流れのない池などにいる
- 翅は長いタイプのみ



腹にしま模様がない

### コセアカアメンボ

- やや薄暗い池などにいる
- 翅は長いタイプのみ



アメンボの仲間は見分けるのがとても難しい昆虫です。昭和記念公園では、捕まえずにアメンボの行動や生態を観察してみましょう。

# ハンターの武器はコレだ！



**大きな目**  
大きな複眼は、動く獲物を見逃しません。広く立体的に見ることができ、昆虫がいる位置を正確にとらえることができます。

**とげとげの脚**  
頑丈な捕獲脚でつかんだ獲物を放しません。前脚の2つの節に大小のとげが向き合って生えていて、逃げようとする昆虫の体を挟みます。



## 昆虫ハンターのワザ

オオカマキリなどのカマキリの仲間は、昆虫が集まりそうな花の近くなどにとまって待ち伏せをします。風が吹くと体を左右に揺らしながら、葉や枝に擬態します。目の前で動いた昆虫などを捕まえると器用に持ち変えながら残さず全部を食べきります。最後に汚れた捕獲脚を口でなめてきれいにしてから、再び擬態して次の獲物を待ちます。



## カマキリさがしスポット

カマキリは、獲物となる昆虫を待ち伏せしています。昆虫が来そうなところをさがしてみましょう。

武蔵野の雑木林が再現されています。地面をココマキリが歩いているかも。

湿地の周りに林が広がっています。木の上が好きなハラビロカマキリがいるかも。

たくさんの木々や草花が植えられています。低い木の上でオオカマキリが待ち伏せしているかも。

こもれびの丘、花の丘、ドンボの湿地、みんなの原っぱ、花木園、水鳥の池、ゆめひろば

500m

## 公園のきまり

- ・園内の生きものは採取したり、持ち帰らないようにしましょう。
- ・立ち入ってもよい場所か確認して観察しましょう。
- ・スズメバチに出会ったら、立ち去るまでじっと待ちましょう。

# カマキリをさがしてみよう

おなかをすかせた昆虫ハンターが獲物を待ち伏せしています。



どんな獲物にありつけるでしょうか？

# カマキリを見わけてみよう

園内で見られるカマキリを見わけてみましょう。  
緑色の囲みが種ごとの特徴です。

## オオカマキリ



クリーム色

紫がかった茶色の模様

白い斑点がない

□ 体 長：オス 68-90mm  
メス 75-95mm

□ 体の色：緑色や茶色

□ いるところ：林の縁やその周りの草むら

危険を感じた時には  
カマを上げ、翅を広げて  
威嚇するんだ！

## ハラビロカマキリ



太い腹

白い斑点がある

□ 体 長：オス 45-64mm  
メス 53-64mm

□ 体の色：ほとんど緑色、茶色は少ない

□ いるところ：木の上や草むら

緑の葉に隠れるのが得意な  
緑色の体のやつもいるし、  
枯草に紛れて待ち伏せするのが得意な  
茶色の体をしたやつもいるんだ！

チョウ、バッタ、ハチ、セミなど  
さまざまな昆虫を捕まえて食べているよ。  
4～5月に卵から生まれてから  
秋に卵を産むまで  
ずっとハンター生活をしているんだ！

## コカマキリ



白と黒の模様

□ 体 長：オス 36-55mm  
メス 46-63mm

□ 体の色：ほとんど茶色、緑色は少ない

□ いるところ：林の縁の地面にいて、木を  
登ることは少ない

# 2000年を生きたハスの実

ハスの研究者である大賀一郎博士は、1951（昭和26）年に、千葉県の中学生と共に2000年以上前の地層からハスの実を発掘しました。この実は無事に発芽。長い眠りから目覚めた約2000年前のハスは、「大賀ハス」と名づけられ、現在は日本や海外の各地で紅色の花を咲かせています。

ハスは実の皮が厚いため、発芽能力を長期間保てます。



大ぶりの大賀ハスの花

## 夏の風物詩 ハス鉢の展示

昭和記念公園では、ハスの花が開花する6月下旬から約1カ月間「花ハスの鉢」を展示しています。会場のさざなみ広場には延べ100品種を超える花ハスが展示されます。鉢植えのため、近寄って細かい部分までじっくり観察することができ、さまざまな品種のハスの花を一度に見られるチャンスです。



ハス鉢を楽しむなら午前中がおすすめ

## スイレンとハスの観察スポット

丸で囲ったところは、スイレンやハスが見られる場所です。花や実の様子を見に行きましょう。



# 水上的の花 スイレンとハス



昭和記念公園の水辺には、スイレンやハスの花が咲きます。美しい姿を楽しみながら公園を歩いてみませんか？

### 公園のきまり

- ・園内の生きものは採取したり、持ち帰らないようにしましょう。
- ・立ち入ってもよい場所か確認して観察しましょう。
- ・スズメバチに出会ったら、立ち去るまでじっと待ちましょう。

# スイレンとハスを比べよう

スイレンやハスは、初夏から夏の水辺で花を咲かせます。どちらも水中という変化の激しい環境に生育する「水生植物」です。花はよく似ていますが、どんな違いがあるのでしょうか。

## スイレンは浮葉植物

スイレンの仲間は、水生植物の中では「浮葉植物」と呼ばれます。「浮葉植物」は水の底の土に根を張り、葉を水面に浮かべて暮らします。水の流れがあると流されてしまうので、池や沼など水の流れのない「止水」の環境がある水辺で見られます。花は水面上か、水面に近い空中へ花茎を伸ばして咲きます。花が終わると水中に沈み、実を実らせます。

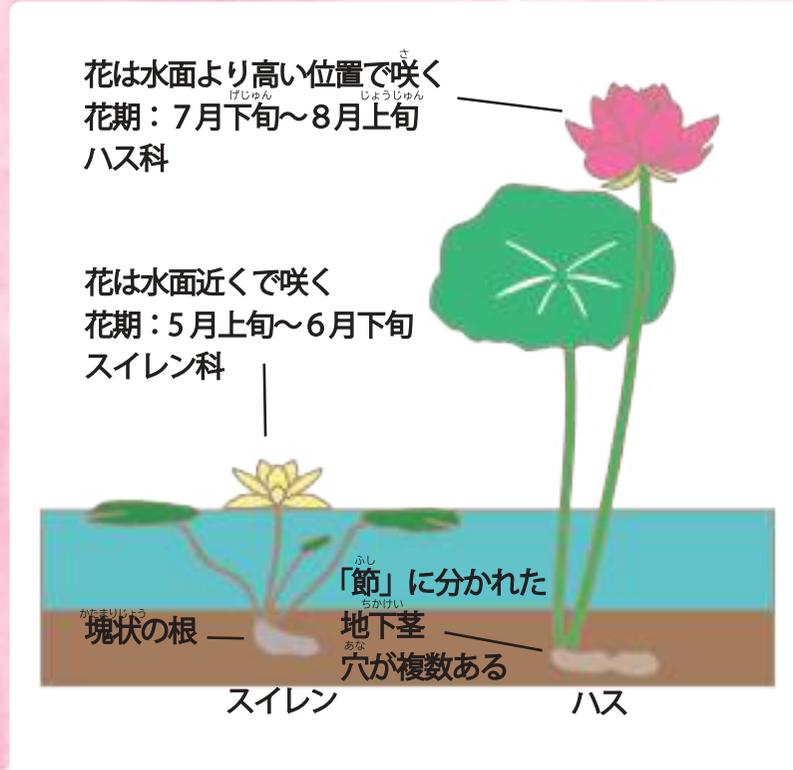
## ハスは抽水植物

ハスは、水生植物の中では「抽水植物」と呼ばれます。「抽水植物」も水の底の土に根を張りますが、葉や茎の一部は、水面よりも上に伸びます。ハスは池や沼など「止水」の環境で見られ、直径20cmほどの大きな花を咲かせます。花の中央には、雌しべの台座となる花托があります。花が終わった後、花托は実の台座となって複数の実が実ります。



スイレンの花

ハスの花



スイレン

ハス



スイレンの葉

ハスの葉

# モネと園芸スイレン

最近では、園芸品種のスイレンの栽培が盛んになり、家で花を楽しむ人も増えています。スイレンの園芸品種は、原種を元に、ヨーロッパやアメリカで品種改良されてきた歴史があります。特に19世紀後半のヨーロッパは、いまでも知られる有名な品種が作られていました。クロード・モネは、スイレンの咲く池のたたずまいを数多く描いたフランスの画家です。園芸スイレンの品種改良が進み、多くの品種が生まれた時代は、モネがスイレンを描いていた時代と重なります。



## 歌に出てくるハスの花

童謡の『ひらいたひらいた』の歌には、「ひらいた ひらいた 何の花がひらいた」という歌詞があります。開いたのは「れんげの花」ですが、ここで歌われているのは、田畑で見られるレンゲという植物の花ではなく、「ハスの花 (蓮華)」のことだと言われています。その後の歌詞は、「ひらいたとおもったら 一つのまにか つぼんだ」と続きます。ハスの花は、早朝から咲き始め、午後には花を閉じてしまいます。花の様子が的確に歌われるほど、ハスは身近な植物です。

出典：編 尾崎行生「そだててあそぼう [78] レンコン (ハス) の絵本」農山漁村文化協会、2019年 「昭和記念公園オリジナル 植物ガイドブック 花ごよみ」一般財団法人 後援財団、2018年 川島淳平「スイレンハンドブックハンドブック」文一総合出版、2010年 監修 北村文雄「蓮 ハスを楽しむ」ネット武蔵野、2007年 「花づくり園芸館 小学館 実用ムック こんなどきどうする」小学館、2000年

## セミの一生

セミは生まれてすぐに地中へもぐります。



成虫になる準備ができるまで、アブラゼミでは4~6年くらいかかると言われています。

ようやく地上に出たら、安全に羽化できる場所まで何時間もかけて登ります。



ある日の明け方、やっと羽化しました。



やっと成虫になったら1週間のうちにオスとメスが出合い子孫を残して一生を終えます。

実は、こうして無事に成虫になれるのは、ほんのひと握りと言われています。

# セミのぬけがら みつけた！



## ぬけがらはどこにあるの？

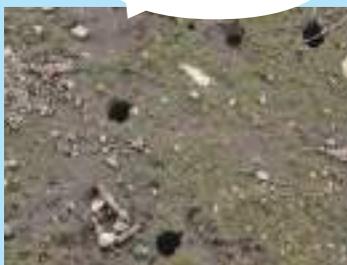
### しゃがんで見てみよう

セミの多くは、高さ25cm~1mのあたりで羽化します。葉の裏などについていることがあるので、しゃがんでさがしてみましよう。



### 足元を見てみよう

木の根元のあたりの地面を見ると、傘の先で突いたような穴が開いていることがあります。これは、セミの幼虫が地上に出てきたときにできた穴です。



近くにぬけがらがあるかも？！

### セミの幼虫が好きな場所をさがそう

セミの種類によって、好きな場所が違います。右のぬけがらスポットや内面に書かれているセミの幼虫が好きな場所を見ながら、ぬけがらをさがしてみましよう。



## 昭和記念公園のぬけがらスポット



### 公園のきまり

- ・園内の生きものは採取したり、持ち帰らないようにしましょう。
- ・立ち入ってもよい場所か確認して観察しましょう。
- ・スズメバチに出合ったら、立ち去るまでじっと待ちましよう。

セミの仲間の幼虫は何年もの間、成虫になることを夢見て土の中で生活しています。成虫になる準備ができたころようやく地上に出てきます。

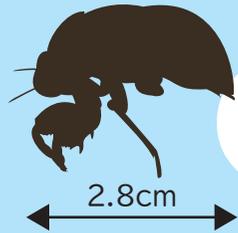
セミのぬけがらは、ひと皮むけて成虫になった幼虫が残していったからなのです。



# なんのぬけがらだろう？

セミのぬけがらは、体の大きさや形をヒントに見分けることができます。虫眼鏡があると、より細かく見分けることができます。

## ① 大きさは？



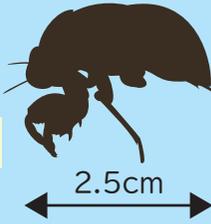
ぬけがらをこのものさしと比べてみよう！

2.8cm

大きい

小さい

## ② 大きさは？



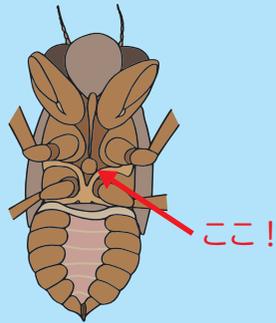
次は、このものさしと比べてみよう！

2.5cm

大きい

小さい

## ② おなかを見よう



出べそはある？

ない

ある

### クマゼミ



クマゼミは昭和記念公園にいるセミの中で一番体が大きいよ

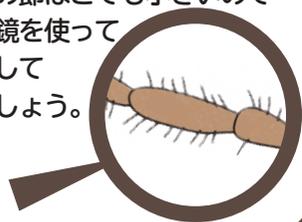
#### 好きな場所

- 木の幹や枝
- ケヤキやサクラが好きという研究結果もある



### 虫眼鏡で見よう

触覚の節はとて小さいので虫眼鏡を使って観察してみよう。



## ③ どんな形？

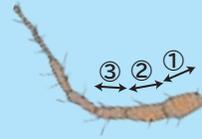


丸っぽい体

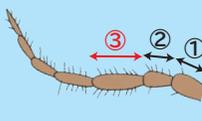


細長い体

## ③ 触覚を見よう



節の長さが同じくらい



第3節が長い

### ニイニゼミ



ぬけがらは、体中に土がついていて白っぽく見えるよ



#### 好きな場所

- 木の幹の低いところ
- 湿ったところ

せいゆう成虫

### ツクツクボウシ



成虫は木の高いところにいることが多いよ



#### 好きな場所

- 高さ 50 cm 以下の低いところ
- 草や柵、ロープなど

### ミンミンゼミ



成虫は鮮やかな緑色の体だよ



#### 好きな場所

- 木やササ、草など
- アブラゼミに混じっていることもある

### アブラゼミ



ぬけがらは葉についていることも多いよ



#### 好きな場所

- 木や草などの枝や葉

参考：佐藤有恒・写真、橋本治・文『科学アルバムセミの一生』あかね書房、1983年  
平塚市博物館『平塚市博物館資料 41 セミのぬけがら調べ』興版印刷、1994年

徳江ら「都市域の樹林地におけるセミ類の生息分布を規定する環境要因」、  
『ランドスケープ研究』2013年、76(5)、p465-468

二反田・辻野「奈良市市街地東縁部におけるセミの抜け殻分布から推測したセミ幼虫の生息環境」、  
『奈良教育大学自然環境教育センター紀要』2019年、20、p1-10  
税所康正『セミハンドブック』文一総合出版、2020年

# 体にそなえた能力

目の前の動くものに反応します。

大きな口で昆虫などを丸のみします。

跳ぶのが得意な種は高く跳べるように後ろ足が発達しています。



目の後ろの丸いところが耳です。鼓膜がむき出しです。声で種類を区別できます。

泳ぐのが得意な種には指の間に水かきがついています。後ろ足で水を蹴って泳ぎます。

指先に吸盤がある種は木登りが得意です。

# カエルはなぜ鳴くの？

求愛行動きゅうあいこうどうの時に鳴きます。写真のアマガエルは喉の「鳴のう」という袋を膨らませ、肺と空気を行き来させて喉を震わせ、音を出しています。種類ごとに鳴き声の出し方はさまざまです。鳴のうが頬ほおにある種やニホンアカガエルのように持っていない種もいます。



ニホンアマガエルの鳴のう

# 公園のカエルスポット

丸で囲ったところで声が聞こえたら、カエルが近くにいるかも！驚かさないようにそっと近づいてみましょう。



# 公園のきまり

- ・園内の生きものは採取したり、持ち帰らないようにしましょう。
- ・立ち入ってもよい場所か確認して観察しましょう。
- ・スズメバチに出会ったら、立ち去るまでじっと待ちましょう。



# 公園のカエルを みつけにいこう



公園のあちらこちらからカエルの声が聞こえてきます。

声をたよりに

草むらや池にひそむ

カエルたちを

みつけにいきませんか。

# 公園でみかけるカエルたち

●体の大きさ ●繁殖期 ●繁殖期にいる場所 ●繁殖期以外にいる場所



♪キリリリ

- 30 ~ 55 mm
- 4 ~ 8月
- 土の中
- 水辺の草や木の葉



ニホンアマガエルに似ていますが、鼻先から耳にかけて黒いラインがありません。鳴き声は聞こえても土の中にいることが多いのでみつけるのは難しいです。



♪キヨキヨキヨ

- 35 ~ 75 mm
- 12 ~ 5月
- 流れのない水辺
- 水辺の林の地面



鼻先がとがっていて、背中のお尻へ伸びる線があります。真冬に産卵するのはヘビなどの天敵が少ないためと考えられています。



♪クワックワツ

- 20 ~ 45 mm
- 4 ~ 9月
- 田んぼや池
- 低木や草の上



雨の前、低気圧が近づくと気圧の変化に反応して鳴きます。皮膚の粘液には刺激性の物質が含まれるため、さわったら手を洗いましょう。



ウシに似ている  
♪ウオーウオー

- 115 ~ 180 mm
- 4 ~ 9月
- 池や湿地



北アメリカ原産です。貪欲で、口に入る大きさであれば他のカエルや生息する小動物を大量に食べるため特定外来生物に指定されています。

# カエルが減っている？

世界中でカエルの種数や生息数が減っていると言われています。さまざまな理由が考えられますが、その中の2つを紹介します。

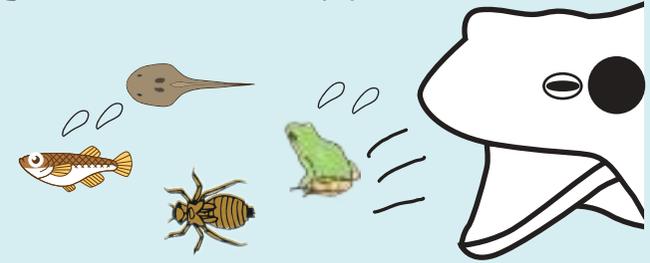
## ①繁殖場所が減っている

カエルは子ども（幼生）の期間を水中で過ごしますが、生活の場である田んぼや湿地などの水辺が人の生活の変化や、開発によって減ってきています。



## ②外来種の影響

外来種に食べられたり、食べものの取り合いに負けて、もともとそこにいたカエルがすみかを奪われてしまいます。特に、ウシガエルなどの特定外来生物は生態系に大きな影響を与えるおそれがあります。



ウシガエルがその地域に本来すんでいた生きものを食べつくしてしまう

# アゲハ



幼虫の  
食べもの：  
ミカン科の植物

街なかでよく  
見かけるアゲハ  
チョウの仲間。庭の木  
などでも幼虫が育つ。

翅のもようが  
違うよ

# キアゲハ



幼虫の食べもの：  
セリ科の植物

最近  
公園や街なか  
でも姿が見られる。

# チョウさがしスポット

みつさんらんぼしよ  
蜜や産卵場所をさがして飛ぶアゲハチョウ科やタテ  
ハチョウ科のチョウたち。植物の場所を手がかりに、  
チョウをみつけてみましょう。

ウmanosズクサ、  
サンショウ、  
スマレ科、  
セリ科の仲間など



キンカンなど

エノキ、セリ科の  
仲間など

ウmanosズクサ、  
スマレ科、  
セリ科の仲間など

エノキなど

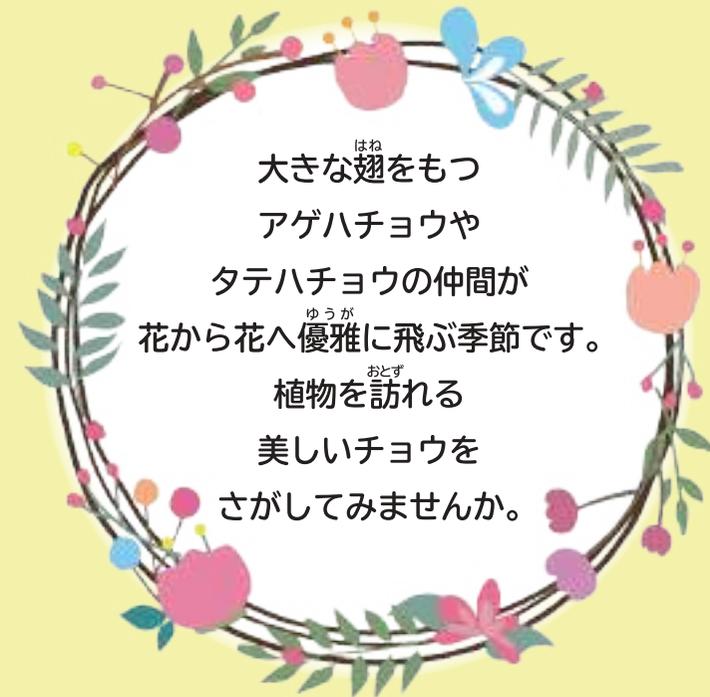


お花畑の場所  
(花の丘、みんなの原っぱ、溪流広場、花木園内ハーブ園)

# 公園のきまり

- ・園内の生きものは採取したり、持ち帰らないようにしましょう。
- ・立ち入ってもよい場所か確認して観察しましょう。
- ・スズメバチに出会ったら、立ち去るまでじっと待ちましょう。

# 夏のチョウを さがしてみよう！



大きな翅をもつ  
アゲハチョウや  
タテハチョウの仲間が  
花から花へ優雅に飛ぶ季節です。  
植物を訪れる  
美しいチョウを  
さがしてみませんか。



# チョウを見分けてみよう！

園内で見られるアゲハチョウやタテハチョウの仲間を見分けてみましょう。オレンジの囲みが種ごとの特徴です。

## クロアゲハ



街なかでもよく見かける黒いアゲハチョウの仲間。暗い林やその周りを飛んでいることが多い。



幼虫の食べもの：  
ミカン科の植物

体の色が  
ちが  
違うよ

## ジャコウアゲハ

かんきょう環境の変化によって、ようちゆう幼虫が食べるウマノスズクサの生育できる場所が少なくなったため、ジャコウアゲハも減少しているとされている。



幼虫の食べもの：  
ウマノスズクサ

## ツマグロヒョウモン

メス



メスの翅は、  
先が黒っぽいよ



幼虫の食べもの：  
スミレ科の植物

分布する地域が北の方へ拡大しているタテハチョウの仲間。2000年代に入ってから、東京でもよく見られるようになった。

オス



## アオスジアゲハ



青い筋が  
あるよ

園内でよく見られるアゲハチョウの仲間。飛んでいても、青い筋がはっきり見えるので見分けやすい。

幼虫の食べもの：  
クスノキ

## アカボシゴマダラ



赤い斑点があるよ

※春型では赤い斑点がない

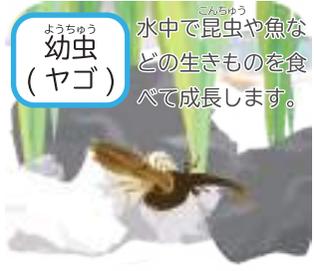
中国、朝鮮半島などから連れてこられた外来種。幼虫は、国蝶のオオムラサキとそっくり。オオムラサキ同様にエノキの葉を食べて育つ。

幼虫の食べもの：  
エノキ

# トンボの暮らしと環境

どんなトンボが暮らしているかを調べることで、水辺や周辺の陸地などの環境の豊かさを知ることができます。環境を知るものさしとなる生物を「環境指標生物」といいます。

## 生きものの多様性の豊かさを示す



トンボは、幼虫、成虫ともに肉食性の昆虫です。水中と陸地の両方の生物多様性が豊かでないと暮らせません。

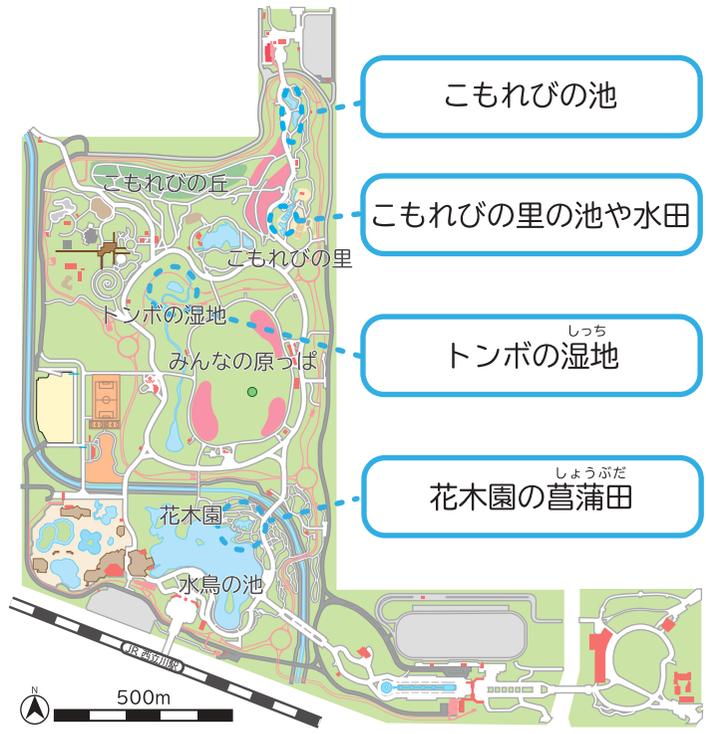
## 環境の多様性の豊かさを示す



トンボが卵から幼虫へ、幼虫から成虫へ、そしてまた産卵するまで生き続けるためには、水辺から陸地まで多様な環境が必要です。逃げたり隠れたりできる場所や、休息する場所などは、トンボの種類によって好みが変わります。たくさんの種類のトンボが暮らせる場所は、多様で複雑な豊かな環境であるといえます。

# トンボさがしスポット

水色の点線で囲んだ場所は、トンボの仲間がよく観察できる場所です。



- こもれびの池
- こもれびの里の池や水田
- トンボの湿地
- 花木園の菖蒲田



- トンボがいるのはこんなところ
- 植物のある池や湿地
  - 池や湿地に近い林の中
  - 木の上の高いところ
  - ※ 種によって好きな場所が違ふよ

## 公園のきまり

- ・園内の生きものは採取したり、持ち帰らないようにしましょう。
- ・立ち入ってもよい場所か確認して観察しましょう。
- ・スズメバチに出合ったら、立ち去るまでじっと待ちましょう。

# 夏のトンボ セルフガイド

夏は最も多くのトンボを観察できる季節。トンボが暮らしやすい環境について公園の水辺を見ながら、一緒に考えてみよう。



# 夏にみられるトンボの仲間

昭和記念公園で夏によく見られるトンボの仲間について、特徴と生態を解説します。

希少性の表記について  
レッドリストには国や地域の「絶滅のおそれのある野生生物種」がまとめられています。ここでは東京都のレッドリストの種を「指定地域+希少性のランク」で示しました。

## 【夏の代表種！】

### チョウトンボ

東京都 本土部 準絶滅危惧 (NT)  
多摩部 絶滅危惧Ⅱ類 (VU)

- 都内で減少している。
- 水中から陸地までたくさんの植物がある環境を好む。
- 花木園の菖蒲田などでチョウのようにゆるやかに飛行したり、上空で舞う様子が観察できる。

幅が広い後ろ翅



角度によっていろいろな色に見える翅

## 【水辺の人気者】

### ギンヤンマ

- 同種のギンヤンマをはじめ、トンボを捕食することもある。
- 開けた明るい水辺を好む。
- 水草に産卵する(右写真)。こもれびの里のため池で観察できる。

第1、第2節が水色



胸に黒い筋模様がない

## 【夏の定番！青いトンボ2種】

### シオカラトンボ

- 多く見られるトンボの一種。
- 園内の水辺で最も頻繁に見られる。

顔が白っぽい



### オオシオカラトンボ

- 多く見られシオカラトンボと間違えやすい。
- 特にトンボの湿地で頻繁にみられる。

顔が黒い



シオカラトンボと比べて体は太く、青みも濃い

## 【猩々色の真っ赤なトンボ】

### ショウジョウトンボ

- 区部全域で確認。
- 暑さに強く、猛暑日でも見られる。
- こもれびの里の支柱の上にとまっている姿がよく目立つ。

体は猩々色や猩々緋などと言われる鮮やかな赤色。



## 【豊かな緑地の象徴】

### キイトトンボ

東京都 絶滅危惧 IB 類 (EN)

- 多摩地区でも減少していて危機的な状況。
- 一部地域に集中的に多く見られる。
- 植生豊かな環境を好む。
- トンボの湿地では頻繁に観察することができ、希少な生息地である。

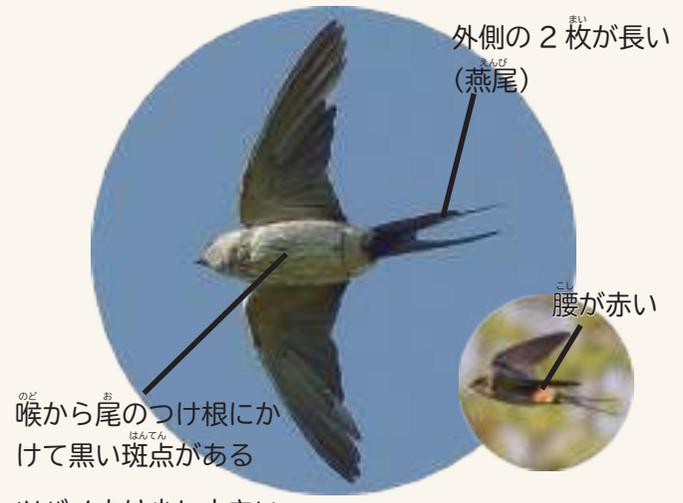
体は黄色く他のイトトンボに比べて太い



※このシートでは、オスのみを紹介しています。

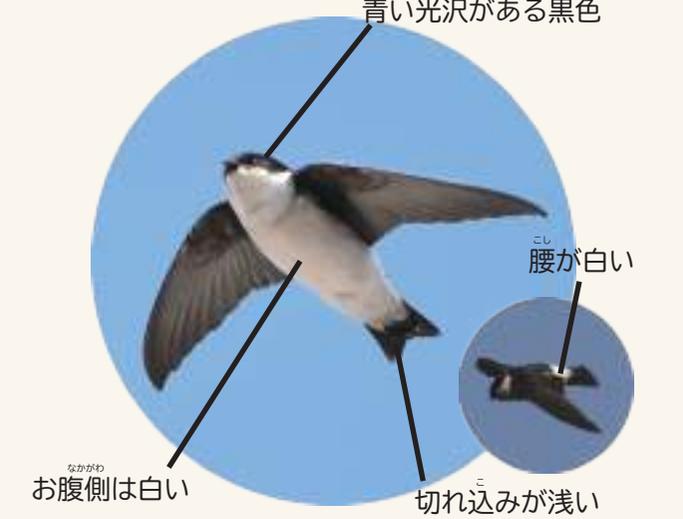
# ほかにもいるよツバメの仲間

## コシアカツバメ



ツバメより少し大きい  
建物の高い位置にとっくり形の巣をつくります。

## イワツバメ



ツバメより小さい  
橋の下や大きなコンクリートの建物の軒下などで集団で繁殖します。

# ツバメに姿が似ている鳥

ツバメに飛び姿が似ている、アマツバメとヒメアマツバメが飛んでいることがあります。名前にツバメが入っていますが、ツバメとは違う仲間の鳥です。

## アマツバメ



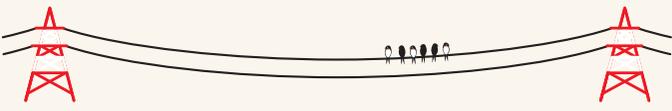
ツバメより大きくて翼が細長く、尾が短く見える

## ヒメアマツバメ



胸から下が黒褐色  
イワツバメよりやや大きく、アマツバメより小さい

**生活様式が似ていると姿も似る**  
アマツバメはツバメと同じように、空中の昆虫を捕まえて食べる生活をしています。似た生活様式に適応した結果、似た姿に進化したと言われていています。このような現象を「収斂進化」と言います。



## 公園のきまり

- ・園内の生きものは採取したり、持ち帰らないようにしましょう。
- ・立ち入ってもよい場所か確認して観察しましょう。
- ・スズメバチに出合ったら、立ち去るまでじっと待ちましょう。

# 公園のツバメたち



春になり、ツバメが渡ってきました。  
空を飛んでいるツバメたちは、公園で何をしているのでしょうか。  
身近な渡り鳥「ツバメ」の生活を観察してみませんか？



# ツバメがやってきた!

ツバメは子育てをするために春に日本へ渡ってくる夏鳥です。農作物を食べたり、農作物の病気を運ぶ昆虫を食べるため、昔から人の役に立つありがたい鳥として親しまれてきました。

## どこから渡ってくるの？ なぜ渡るの？

足輪をつけたツバメを確認する調査から、ツバメは主に東南アジアの熱帯や亜熱帯で冬をすごしていることがわかっています。繁殖期である春から夏に日本へ渡ってくるのは、日本がある温帯は春になるとツバメが食べる昆虫が爆発的に発生するためです。熱帯にとどまるよりも食べものが多く、子育てがしやすいからだと考えられています。秋には南へ渡ります。



出典：「ツバメのせかい」p10 図29を参考に国土地理院ウェブサイト（地理院地図、淡色地図）を用いて作成

タイ、マレーシア、インドネシアなどの東南アジアの国々から日本に渡ってきます。渡りのルートは、まだはっきりとはわかっていません。

## 飛ぶのが上手

ツバメは飛翔に適した体のつくりをしています。流線形の体と、長くとがった翼で機敏に方向転換したり、長時間の飛行ができます。飛びながら、空中のハエやカ、トンボの仲間などの昆虫を捕まえます。



## 公園での暮らし



空中の昆虫を追う

### 採餌

口を大きく開けて、空中の昆虫を丸のみします。跳びあがった地上性の昆虫を食べることもあります。

### 水飲み・水浴び

飛びながら一瞬で行います。水鳥の池の水面近くを飛び、水飲みや水浴びをする様子が見られるかもしれません。



水浴びのために水に飛びこむ



こもれびの里の田んぼで泥集め

### 泥集め

泥を集めに田んぼにおりてきます。飛翔能力を上げた結果、足が短く進化したため、歩くのは苦手です。

## 公園で集めた泥はどうなる？

集めた泥は口で団子状にして、巣の材料にします。民家や駅ビルなど人が生活する建物の軒先に、枯れ草や唾液と混ぜてくっつけ、おわん型の巣をつくりまします。巣づくりはオスとメスが一緒に行い、約1週間で完成します。公園の周辺には巣をつくっているツバメがいます。見かけたら観察してみてください。



巣で卵を温めるツバメ